

キャッシュレス決済について

最近では「現金」の他にさまざまなカードや、スマホでも決済(支払い)できるようになりました。こうしたキャッシュレス決済は便利ですが、お金が「見えない」ので、支払い方法や注意点などをよく理解して利用することが大切です。

前払い(プリペイド)



特徴

商品・サービスを受け取る前に、事前にチャージした残高から代金を支払う方法

例:プリペイド型電子マネー、図書カードなど

注意すること

- 使い過ぎないように残高の確認をする
- プリペイド番号を人に教えたり、誰かに指示された番号にチャージしない

即時払い(リアルタイムペイ)



特徴

商品・サービスと引き換えに、リアルタイムに銀行口座から代金を引き落として支払う方法

例:デビットカード、モバイルウォレットなど

注意すること

- 引き落とし口座の残高以上は利用できないので、口座の残高を把握しておく
- 利用できる店舗を事前に確認しておく

後払い(ポストペイ)



特徴

商品・サービスを先に受け取り、後で銀行口座から自動引き落としで代金を支払う方法

例:クレジットカード、ローンなど

注意すること

- お金を払うまでは借金であるため、使い過ぎに注意し、返済計画を立てて利用する
- クレジットカードは作り過ぎないようにする

ポイント!

□「借金」という意識を強く持ち、追加の借り入れをするときは、収入と支出を必ず確認し、無理のない返済計画を立てましょう

□カードの管理はきちんとしましょう(カードの貸し借りはしないこと。いつ何を買ったのか明細で確認しましょう)

